



# 兼松株式会社

## 2024年3月期 第2四半期 決算補足説明資料

### (見通しに関する注意事項)

本資料に記載されている業績見通しなどの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績などは、様々な要因により大きく異なる可能性があります。また、これらの情報は、今後予告なしに変更されることがありますので、本情報や資料の利用については、他の方法により入手された情報とも照合確認し、利用者の判断によって行ってくださいようお願い致します。本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。なお、表示の数値は、億円未満を四捨五入しておりますので、個別数値と合計数値・増減額が一致しない場合があります。

- 前年同期比で増収増益、第2四半期の過去最高益を更新
- 親会社所有者帰属四半期利益の通期見通しに対する進捗率は53%と順調に推移

## 第2四半期実績

(単位：億円)	23/3月期 2Q実績	24/3月期 2Q実績	前年 同期比	増減率
収益	4,495	4,741	+247	+6%
営業活動に係る利益	221	224	+4	+2%
親会社所有者帰属四半期利益	122	123	+1	+1%
営業活動によるキャッシュ・フロー	△18	18	+36	
投資活動によるキャッシュ・フロー	△55	△18	+37	
	23/3月末	23/9月末	前期比	
ネットDER <sup>1)</sup>	1.15倍	1.19倍	+0.04倍	
自己資本比率 <sup>2)</sup>	19.0%	20.9%	+1.9%	

1) ネットDER = ネット有利子負債 ÷ 自己資本 (親会社の所有者に帰属する持分合計)

2) 自己資本比率 = 自己資本 ÷ 総資産

## 通期見通し

(単位：億円)	24/3月期 通期見通し	2Q 進捗率
収益	9,600	49%
営業活動に係る利益	405	55%
親会社所有者四半期利益	235	53%
ROE	17.2%	
一株当たりの年間配当金	90円	
連結配当性向	32.0%	

## 2024年3月期 第2四半期実績

(単位：億円)	23/3月期 2Q実績	24/3月期 2Q実績	前年 同期比	増減率
<b>収益</b>	<b>4,495</b>	<b>4,741</b>	<b>+247</b>	<b>+6%</b>
売上総利益	621	684	+63	+10%
販売費及び一般管理費	△453	△509	△56	-
その他の収益・費用	53	50	△3	-
<b>営業活動に係る利益</b>	<b>221</b>	<b>224</b>	<b>+4</b>	<b>+2%</b>
利息収支	△14	△26	△12	-
受取配当金	6	9	+3	-
その他の金融収益・費用	2	1	△2	-
金融収益・費用	△6	△16	△11	-
持分法による投資損益	△1	△4	△3	-
<b>税引前四半期利益</b>	<b>214</b>	<b>204</b>	<b>△10</b>	<b>△5%</b>
法人所得税費用	△65	△69	△4	-
四半期利益	149	135	△15	△10%
<b>親会社所有者帰属 四半期利益</b>	<b>122</b>	<b>123</b>	<b>+1</b>	<b>+1%</b>

### ■ 収益

- 鉄鋼・素材・プラントセグメントや電子・デバイスセグメントを中心に、前年同期比で247億円の増収

### ■ 営業活動に係る利益

- 過去最高益となる224億円

### ■ 税引前四半期利益

- 借入金の増加や金利上昇の影響による支払利息の増加などにより、10億円の減益

### ■ 親会社所有者帰属四半期利益

- セグメント別四半期利益の4ページ参照

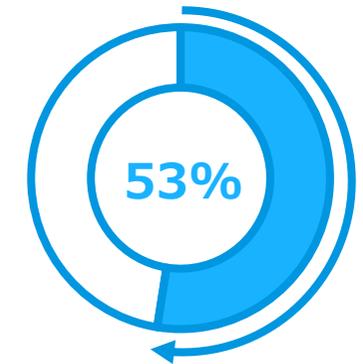
## 通期見通し

(単位：億円)	24/3月期 通期見通し	進捗率
収益	<b>9,600</b>	49%
営業活動に係る利益	<b>405</b>	55%
税引前四半期利益	<b>360</b>	57%
親会社所有者帰属四半期利益	<b>235</b>	53%
連結配当性向	<b>32.0%</b>	

### 親会社所有者帰属四半期利益

通期見通し 235億円

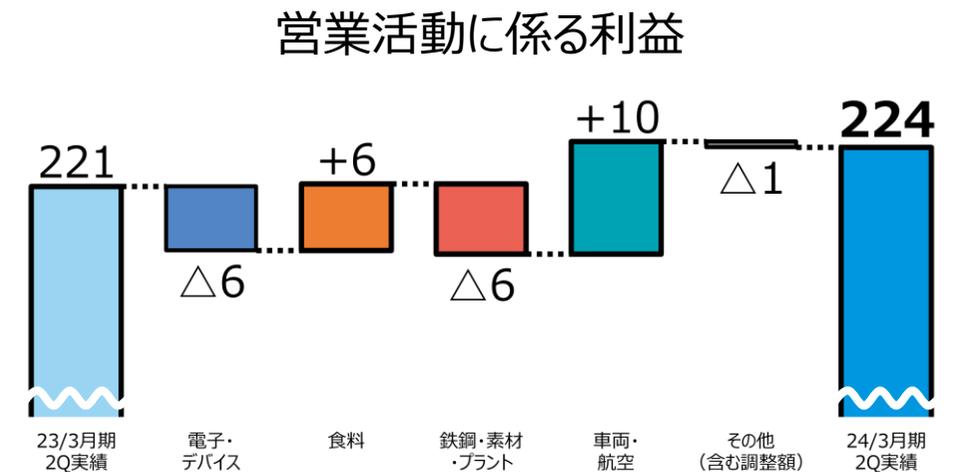
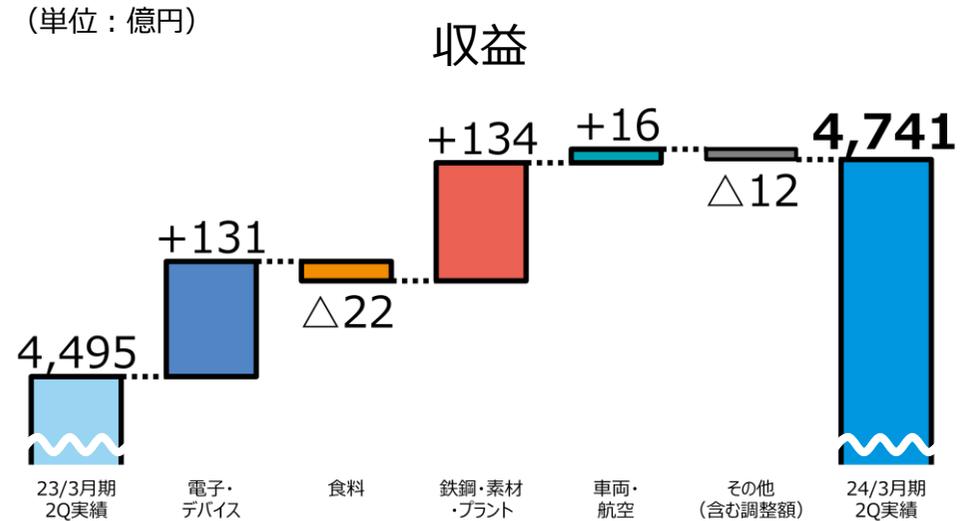
2Q進捗率



1) 見通しの前提条件：為替レート1米ドル=135円、円金利横ばい、外貨金利の上昇を見込む

(単位：億円)	23/3月期 2Q実績	24/3月期 2Q実績	前年 同期比	増減率	24/3月期 通期見通し	進捗率
<b>電子・デバイス</b>						
収益	1,345	1,476	+131	+10%	2,900	51%
営業活動に係る利益	104	98	△6	△6%	215	46%
親会社所有者帰属四半期利益	47	62	+15	+33%	141	44%
<b>食料</b>						
収益	1,728	1,706	△22	△1%	3,650	47%
営業活動に係る利益	47	53	+6	+13%	69	77%
親会社所有者帰属四半期利益	33	25	△8	△25%	26	97%
<b>鉄鋼・素材・プラント</b>						
収益	922	1,056	+134	+15%	2,000	53%
営業活動に係る利益	57	51	△6	△11%	91	56%
親会社所有者帰属四半期利益	33	21	△12	△36%	49	43%
<b>車両・航空</b>						
収益	427	442	+16	+4%	900	49%
営業活動に係る利益	7	17	+10	+150%	20	85%
親会社所有者帰属四半期利益	5	11	+6	+128%	12	93%
<b>その他（含む調整額）</b>						
収益	73	61	△12	△16%	150	41%
営業活動に係る利益	5	4	△1	△10%	10	45%
親会社所有者帰属四半期利益	4	4	+0	+1%	7	56%
<b>合計</b>						
収益	4,495	4,741	+247	+6%	9,600	49%
営業活動に係る利益	221	224	+4	+2%	405	55%
親会社所有者帰属四半期利益	122	123	+1	+1%	235	53%

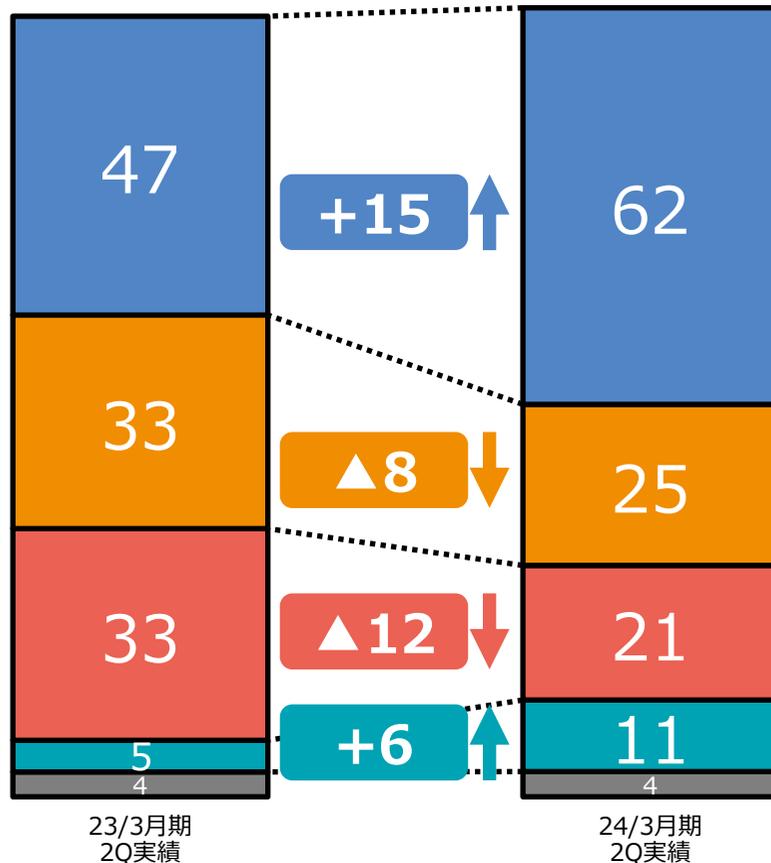
1) 見通しの前提条件：為替レート1米ドル=135円、円金利横ばい、外貨金利の上昇を見込む



## 親会社所有者帰属四半期利益

■ 電子・デバイス ■ 食料 ■ 鉄鋼・素材・プラント ■ 車両・航空 ■ その他（含む調整額）

（単位：億円）



## 電子・デバイス

**15億円増益**

- **ICTソリューション事業**：セキュリティ対策やDX需要の高まりを背景としたネットワークおよびセキュリティ関連の案件が堅調に推移したことに加え、兼松エレクトロニクスの100%株式取得による効果もあり増益
- **モバイル事業**：店舗再編などを行った結果、前年同期比で増益

## 食料

**8億円減益**

- **畜産事業**：海外の相場高や円安などの影響を受け、好調に推移した前年同期比で減益
- **食糧事業**：主要穀物相場が軟調に推移し、好調に推移した前年同期比で減益

## 鉄鋼・素材・プラント

**12億円減益**

- **鋼管事業**：堅調なエネルギー需要から北米における取引が好調に推移し増益
- **エネルギー事業**：国内の需要減の影響を受け、好調に推移した前年同期比で減益
- **工作機械・産業機械事業**：仕入コストや販管費の上昇により前年同期比で減益

## 車両・航空

**6億円増益**

- **航空宇宙事業**：航空機関連部品の取引が好調に推移し前年同期比で増益
- **車両・車載部品事業**：市況改善などにより前年同期比で増益

## ■ 営業活動によるキャッシュ・フロー

- 営業収入の積上げなどにより、**18億円のキャッシュ・イン**

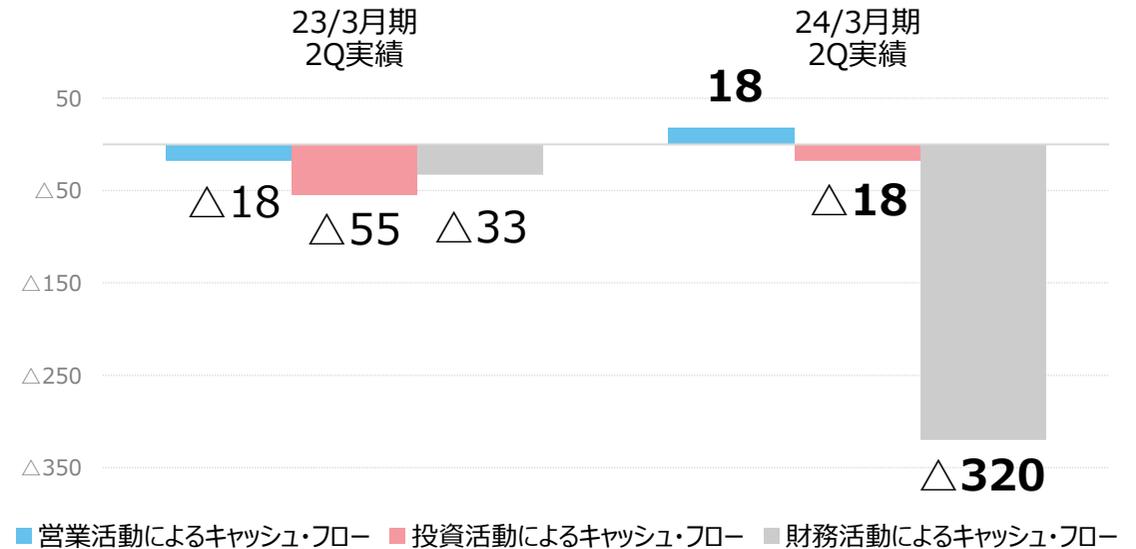
## ■ 投資活動によるキャッシュ・フロー

- 有形固定資産の売却などによるキャッシュ・インがあった一方で、新規事業投資の実行などにより、**18億円のキャッシュ・アウト**

## ■ 財務活動によるキャッシュ・フロー

- 兼松エレクトロニクス（株）の公開買付けに伴い借り入れた短期借入金の返済、およびその完全子会社化に伴う株式取得対価の支払いなどにより、**320億円のキャッシュ・アウト**

(単位：億円)	23/3月期 2Q実績	24/3月期 2Q実績	前年 同期比
営業活動によるキャッシュ・フロー	△18	18	+36
投資活動によるキャッシュ・フロー	△55	△18	+37
フリーキャッシュ・フロー	△73	0	+73
財務活動によるキャッシュ・フロー	△33	△320	△287



## ■ 総資産

- 商品市況の上昇や円安に伴う売掛債権や棚卸資産の増加などにより、**258億円の増加**

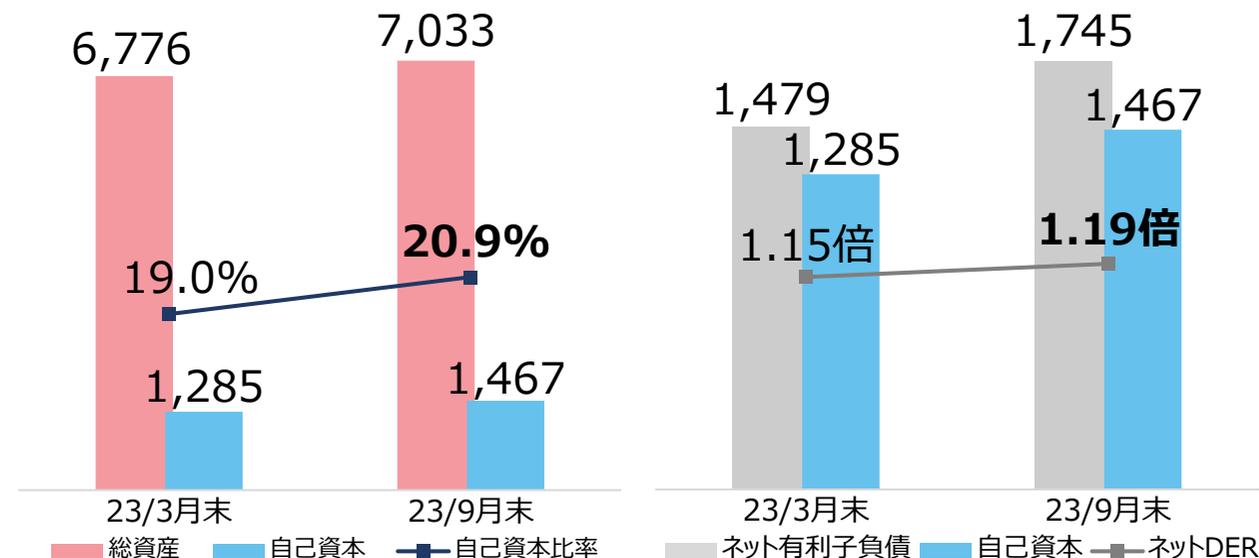
## ■ ネット有利子負債

- 公開買付け後の完全子会社化に伴う株式取得対価の支払いや、運転資金の増加などにより、ネット有利子負債は**266億円の増加**

## ■ 自己資本

- 親会社の所有者に帰属する四半期利益の積上げおよび円安に伴うその他の資本構成要素の増加などにより、**182億円の増加**
- 自己資本比率は**20.9%**、ネットDERは**1.19倍**

(単位：億円)	23/3月末	23/9月末	増減
総資産	6,776	7,033	+258
ネット有利子負債	1,479	1,745	+266
自己資本 <sup>1)</sup>	1,285	1,467	+182
自己資本比率 <sup>2)</sup>	19.0%	20.9%	+1.9%
ネットDER <sup>3)</sup>	1.15倍	1.19倍	+0.04倍
PBR <sup>4)</sup>	1.08倍	1.19倍	+0.11倍



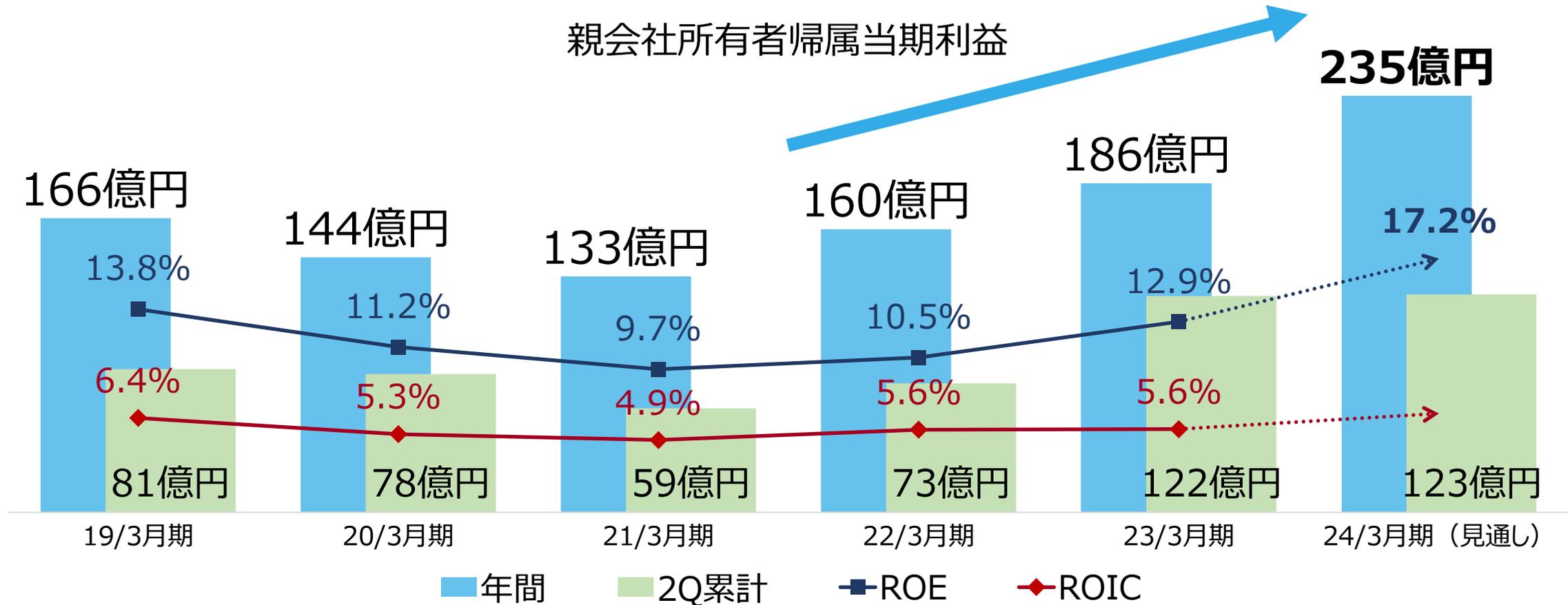
1) 自己資本は資本の「親会社の所有者に帰属する持分」

2) 自己資本比率 = 自己資本 ÷ 総資産

3) ネットDER = ネット有利子負債 ÷ 自己資本

4) PBR = 期末時点の時価総額 (期末株価 × 発行済み株式数) ÷ 自己資本

■ 中期経営計画「*future 135*」(2018年4月～2024年3月)の最終年度である当期の利益は、目標の200億円を超える見通し



1) 見通しの前提条件：為替レート1米ドル=135円、円金利横ばい、外貨金利の上昇を見込む

- 継続的かつ安定的な配当を実施するという基本方針
- 中期経営計画「future 135」の総還元性向目標は30～35%

